

第9回知多半島地域医療連携推進協議会 要旨録

1. 日時 令和8年7月25日（土）14時から16時まで
2. 場所 知多半島総合医療センター 講堂
3. 出席者 出席者名簿のとおり
（構成員 37医療機関のうち
出席：20医療機関 委任：12医療機関 合計：32医療機関）

4. 協議会内容

（1）開会あいさつ 代表幹事 知多半島総合医療センター 岡田院長

（2）知多半島構想区域地域医療構想推進委員会の振り返り（資料1）

令和8年2月5日開催の「知多半島構想区域地域医療構想推進委員会」の内容について報告。

- 公立病院経営強化プランの改定（知多半島りんくう病院の病床削減と機能集約）が承認された。
- 非稼働病棟を有する医療機関（公立西知多総合病院、国立長寿医療研究センター、小嶋病院）への対応が承認された。
- 紹介受診重点医療機関の決定（知多半島総合医療センター、公立西知多総合病院、愛知小児保健医療総合センター、国立長寿医療研究センターの継続）が承認された。
- 病院及び有床病床の具体的対応方針が承認された。
- 医療計画の中間見直し及び次期地域医療構想の策定について、策定部会の設置が承認された。
- 報告事項として、医療施設等経営強化緊急支援事業、外来医療計画に関わる医療機器の共同利用計画、地域医療構想の現状と病床機能報告結果、かかりつけ医機能報告制度に関する報告があった。

（3）協議事項

1.公立西知多総合病院の病床数削減について（資料2）

今年度中に許可病床468床のうち、非稼働であった45床を削減する方針を説明した。

この削減は、物価上昇と建設費高騰により非稼働病床の活用が困難になったため、国の支援制度を活用して行われる。削減後も423床を確保し、現在の入院患者数や医療需要から十分な病床数を維持できると判断しており、救急患者の受け入れや医療機能の低下はなく、地域の中核病院として急性期医療提供に努める姿勢を示した。

2.知多小嶋記念病院の病棟編成変更について（資料3）

知多小嶋記念病院は、建物の老朽化（築40年）と、在宅医療・介護サービスの充実による慢性期入院需要の低下を理由に、許可病床を104床に削減（123床減）する方針を説明した。患者の移行については、小嶋病院の病床稼働再開により地域全体の受け入れ体制は確保されているとの見込みを示した。また、症状が安定した患者については、介護施設や訪問診療・看護ステーションと連携し、在宅移行を支援していく方針である。

この変更は令和9年1月1日を予定しており、今後も病病連携、病診連携、介護施設等との連携を継続し、地域医療に貢献していく姿勢を強調した。特に、今回の病床削減は、建物の物理的な制約（電気・給排水・消防設備等の老朽化）による安全確保が主な理由であると説明した。

(4) 報告事項

1. 国立長寿医療研究センターの第二次救急医療機関参画について (資料4)

高齢者医療専門病院として、医師・看護師等の人員体制整備を進め、第二次救急医療機関として参画する意向が示された。令和8年7月31日に開催される「知多地域第二次救急医療対策事業連絡協議会」での説明後、正式に参画する予定である。これにより、既存病院の負担軽減（救急医療の分散、医療従事者の負担軽減）が期待される。現在も救急搬送受け入れ件数は増加傾向にあり、昨年は1,000件を超えたことが報告された。

(5) その他

1. 知多半島総合医療センター 都築看護局長より

知多半島総合医療機構内の看護職員派遣事業の検討を開始する旨を報告。法的な確認や地域ニーズ調査から始める意向を示した。

2. 知多半島総合医療センター 大塚副院長より

看護師育成の現状と課題として、人口減少、人員確保の困難さ、定員削減などが挙げられた。今後の看護専門学校のある方や大学との連携について、地域病院へのアンケート調査協力を依頼する方針、また厚生労働省の動向（2040年に向けた看護師育成方針）を踏まえ、地域全体で看護師確保について共に考えていきたい旨が述べられた。

(6) 講演

演題：「地域の主体性を活かした「新たな地域医療構想」を目指して」

演者：愛知県地域医療構想アドバイザー 廣澤 友也 氏

(7) 閉会挨拶 副代表幹事 公立西知多総合病院 吉原院長

第9回知多半島地域医療連携推進協議会 出席者

施設名	役職	名前
一ノ草病院	病院長	鈴木 滋
医療法人メディライフ 半田中央病院	病院長	城代 康 貴
医療法人メディライフ 半田中央病院	事務局長	藤田 尚
公立西知多総合病院	病院長	吉原 基
公立西知多総合病院	副院長兼看護局長	宮原 晴 子
公立西知多総合病院	事務局長	許 斐 正 啓
小嶋病院	病院長	小嶋 真 一 郎
小嶋病院	医長	小嶋 健 太 郎
小嶋病院	事務長	川崎 景 一 朗
重心施設 にじいろのいえ	施設長	田村 泉
共和病院	看護部長	濱田 久 美 子
共和病院	事務部長	壺 岐 円
あいち小児保健医療総合センター	センター長	村山 弘 臣
あいち小児保健医療総合センター	看護部長	藤原 佳 奈
あいち小児保健医療総合センター	事務部長	有 川 昇
知多小嶋記念病院	事務部長	森田 佳 裕
みどりの風 南知多病院	病院長	高野 正 人
杉石病院	事務長	宮上 英 善
知多厚生病院	病院長	高橋 佳 嗣
知多厚生病院	事務部長	野 場 篤 司
知多厚生病院	副看護部長	田 中 美 穂
渡辺病院	理事長補佐	伊 藤 善 哉
渡辺病院	看護部長	平野 祥 子
石川病院	病院長	黒 岩 厚 夫
大府病院	病院長	岡 田 寿 夫
榊原整形外科	事務長	竹 内 有 三
榊原整形外科	看護師長	春 田 三 奈
竹内整形外科・内科クリニック	看護師長	住 仁 美
竹内整形外科・内科クリニック	事務次長	佐 藤 孝
国立長寿医療研究センター	病院長	松 浦 俊 博
国立長寿医療研究センター	看護部長	村 上 和 代
国立長寿医療研究センター	医事課長	梶 浦 直 樹
愛知県地域医療構想アドバイザー		廣 澤 友 也
知多半島総合医療センター	病院長	岡 田 禎 人
知多半島総合医療センター	看護局長	都 築 久 美 子
知多半島りんくう病院	病院長	野 崎 裕 広
知多半島りんくう病院	看護局長	羽 田 野 令 子
知多半島総合医療機構	法人本部 本部長	榊 原 崇
知多半島総合医療機構	法人本部 副本部長	小 羽 正 昭

※医療機関番号順(知多半島総合医療機構 関連病院を除く)